



災害時の連携密に

大規模災害時に、連携や支援を円滑にするため、神崎市と国土交通省九州地方整備局とで大規模災害時の応援に関する協定の調印式が7月13日、神崎市役所で行われました。

この協定は、地震や豪雨による洪水などの大規模災害が発生した場合、応援の内容等を決め、被害の拡大や二次災害の防止を



協定調印後、松本市長は「いつどのような災害が起こるかも知れない中で、この協定により市民の不安は軽減される。ありがたい言葉です」とお礼の言葉を述べました。

IT技術を体験

情報化セミナーin神崎市が6月25日、千代田町保健センターで開催されました。

このセミナーは、3年前か



らブロードバンド環境普及のため、佐賀県高度情報化推進協議会が企画しているもので、県内の自治体で年4回開いていきます。神崎市では、初めての開催となりました。

今回、セミナーには約120人が参加。インターネット対応テレビやブラウザBOXと呼ばれるテレビでホームページなどを閲覧できる機器を使った「テレビでインターネット教室」、スマートフォンと呼ばれる高機能携帯電話の使い方を学ぶ「スマートフォンセミナー」など最新のIT技術を体験しました。

先輩からのメッセージ

日本最高齢の警察犬アリス号を育て、県内の事件現場で活躍されている警察犬訓練士の野田拓さん（神崎町在住）の講演が7月1日、神崎中央公園体育館で行われました。



この講演は、神崎中学校2年生の職場体験学習を前に、職業人の心構えを知ってもらおうもので、神崎中学校が野田さんに頼んで実現しました。

野田さんは、神崎中学校の卒業生で平成元年に剣道部が全国制覇を成し遂げた時の剣道部後援会長も務めた方です。

野田さんは、2年生163人を前に、犬の習性を交えながら、独学でシエパードを訓練し、壁にぶつかりながらも、アリス号と出会い、警察犬に育てた経緯を話しました。野田さんは「人生は、夢や目標を持たないといけない。念じれば叶います。苦しいことも楽しさに変えられる気持ちを持ち、頑張ってください」と子どもたちにエールを送りました。

吉野ヶ里公園に七夕飾り

市内の保育園・幼稚園の園児たちが吉野ヶ里歴史公園で七夕の飾り付けをしました。

この取り組みは、吉野ヶ里歴史公園が行っているもので、今



神崎の企業から情報発信を

年は昨年より多くの保育園、幼稚園に呼びかけ、一般客用と合わせ15本の竹を準備。7月2日から10日まで公園西口に展示されました。

7月1日は神崎幼稚園の園児80人が来園し、事前に思い思いの願いを書いた短冊を、慣れない手つきで結んでいました。

神崎市内の誘致企業や地場企業でつくる「神崎市企業連絡協議会」（藤解真司会長）九州積水工業（株）代表取締役社長、36社7団体の通常総会が、6月27日、神崎市役所で開催されました。

今年度は、北九州市で開催される企業フェアへの出席を通じた新規販路開拓、企業の技術力のPRや情報発信をはじめ、企業間等の交流を深めながら、企業の足腰を強化していく活動方針が決定されました。



今年度は、北九州市で開催される企業フェアへの出席を通じた新規販路開拓、企業の技術力のPRや情報発信をはじめ、企業間等の交流を深めながら、企業の足腰を強化していく活動方針が決定されました。

永年の功績をたたえ

◆春の叙勲

○旭日小綬章



眞崎貞雄さん
(千代田町)
元神崎市議会議員

○旭日双光章



田中敬典さん
(神埼町)
元神崎市議会議員

○瑞宝双光章



井上孝司さん
(神埼町)
元神崎市消防団長

◆高齢者叙勲

○瑞宝双光章



江上達雄さん
(神埼町)
元西郷小学校長



築山正行さん
(神埼町)
元仁比山小学校長

◆危険業務従事者叙勲

○瑞宝単光章



田中省五さん
(神埼町)
元3等陸尉

イベントに役立てて



6月30日に、神埼建設業協会(牟田正明会長)から、市内で行われる各種イベントに役立てて欲しいと30万円の寄付がありました。ありがとうございます。

お花を植えて思い出作り

緑の基金助成事業を活用した神崎市商工会女性部の思い出作り事業が7月5日、仁比山保育園で行われました。

この事業は、市内の保育園をまわり、子どもたちに花の植栽



創意工夫で効率アップ

優れた創意工夫により職場の技術改善向上に貢献した個人や団体に贈られる「文部科学大臣表彰 創意工夫労働者賞」をトヨタ紡織九州の大坪誠さん(神埼町)が受賞しました。



大坪さんの部署では、自動車のドリンクホルダー底にフェル

自衛官募集相談員を委嘱

6月29日、自衛官募集相談員の委嘱授与式が神崎市役所で行われました。

委嘱を受けた相談員は、佐藤清美さん(神埼町)、末次國司さん(千代田町)、小串梅子さん(脊振町)の3人です。任期は2年間で、



自衛官志願者への情報提供、自衛官募集への支援活動が行われます。

温かく包み込む 社会を目指して

第61回社会を明るくする運動キャラバン隊が7月4日、神崎市役所を訪問しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行防止、罪を犯した人たちの理解を深め、力を合わせ犯罪のない社会を築こうという運動です。

この日は、神埼地区の保護司や更生保護女性連盟など約30人が参加して、神崎市長へ法務大臣と知事からのメッセージ伝達、広報車による地域への呼びかけを行いました。

また、7月9日には、吉野ヶ里町で社会を明るくする運動神埼地区大会が開かれ、元NHK佐賀放送局長の貞森比呂志さんを講師に迎え「話題で健康と人の絆のぬくもりのある地域づくり」と題した講演会も行われました。

